

SBT 認定取得のお知らせ ～温室効果ガス排出削減「1.5℃水準」目標の認定を取得～

システムズ・デザイン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：隈元 裕、以下「当社」）は、このたび、パリ協定が定める目標に科学的に整合する温室効果ガスの排出削減目標「Science Based Targets（サイエンス・ベースド・ターゲット、以下 SBT）」を認定する機関「SBT イニシアティブ（以下 SBTi）（※）」より、SBT 認定を取得したことをお知らせいたします。

※ WWF（世界自然保護基金）、CDP（旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）、WRI（世界資源研究所）、UNGC（国連グローバル・コンパクト）による、企業の温室効果ガス削減目標の評価を行う国際イニシアティブ。

■ SBT 認定を受けた当社の短期目標

Scope1・2 2035 年度までに、2023 年度比で温室効果ガスを 63.0%削減

Scope3 2035 年度までに、2023 年度比で温室効果ガスを 37.5%削減



当社は、中期経営計画の基本方針の一つに「SDGs を推進する」を掲げており、今後も、当社グループ全体として企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向け、取引先との連携も活用しつつ、気候変動に伴う温室効果ガス排出量削減の推進を進め、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

■ ご参考)

当社のサステナビリティの考え方

https://www.sdcj.co.jp/csr/sus_policy.html

以上

